学校だより　天狗山のふもと　地域と共に育つ　学びあふれる学校

やまのて

学び合い　ひびき合い　きたえ合い

令和５年　１０月３１日
第 8 号
小樽市立山の手小学校
小樽市花園５丁目２番２０号
TEL ３２－２２００

『 保護者・地域・学校とで大切なお子さんを共に育てましょう 』

校長　伏間　公洋

１０月２４日に小樽市ＰＴＡ連合会と小樽市教育委員会が主催する「全市研究大会 兼 教育講演会」が行われ、北海道教育大学教職大学院特任教授　中村　邦彦　氏による「子どもの自己肯定感を高める　～子どもへの向き合い方を少し見直してみませんか～」を演題とした講演を聞く機会をいただきました。

「子育ては、かけがえのない楽しい時間であり、大切なのは自己肯定感を高めてあげること」という言葉が印象的でした。自己肯定感が高い子は、①孤独感や孤立感を感じることが少ない　②落ち込んだら、自分の努力と他者からの援助で回復を進める　③学力を一定程度押し上げる可能性がある　そうです。自己肯定感を高めるには、「信じる言葉」「安心で前向きな言葉」「ポジティブ言葉・プラス言葉」をかけ続けることが有効であり、何よりも認めてあげて褒めてあげることが重要とのことでした。「テストの点数が良かったね」など、一時的なことを褒めるより、「親切だね」「優しいね」など、子どもの永続的な特性を褒めることが自尊感情を高めることにつながるとのことでした。

山の手小学校では、子どもの輝く姿を認め価値付ける言葉がけをすることで、『自分の可能性を感じ、自己成長を目指す子ども』を育てることを重点目標としています。自己肯定感を高めるという面において、講演の内容と共通しています。

私は、時間があれば各学級を回り、授業の様子を見に行きます。学びに向かう姿勢や発言の様子、ノートや端末に書いている内容などを学年に応じて認め褒めています。保護者や地域の方・教職員の温かい声かけで、大切なお子さんが健やかに成長していけるよう、共に育てていきましょう。

学習発表会を終えて

１０月７日土曜日の学習発表会では、山の手の子の頑張り、学び・成長の様子を認め励ましていただいたことに感謝申し上げます。

子どもたちは、緊張感と集中力をもって練習の成果を十分に見せてくれました。当日までの取組や当日の発表を通じて、一人一人が目標に向けて最後までやり遂げることの大切を学び、お互いに学び合い成長し合うことができました。

今年の学習発表会は、開校当初に行っていたように、ご観覧の皆様に前半と後半で入れ替わっていただくかたちで行いました。兄弟姉妹がいる保護者の皆様には何度か入退場をしていただくことになり、お手数をおかけしました。

来年度の開催に向けて、より良いものを創り上げるために、演目内容等について職員一丸となり検討していきます。

画　像

１年生の発表の様子

画　像

２年生の発表の様子

画　像

３年生の発表の様子

画　像

４年生の発表の様子

画　像

５年生の発表の様子

画　像

６年生の発表の様子

□　着任しました　よろしくお願いいたします　□

・西野　公子　教諭　１年生算数少人数指導（１学期、２～４年生を中心に学習を支援をしていました）
・渡邊　　清　教諭　やまびこ学級１組（これまで、１年生算数少人数指導を担当していました）

音読カップ校内予選会

音読カップへの出場者を決める校内予選会がありました。日頃から音読に取り組んでいる成果を発揮して、上手な音読を聞かせてくれました。予選会に積極的に参加してくれた児童の皆さん、ありがとうございます。来年も、ぜひ、参加してください。山の手小学校の代表として参加する児童を紹介します。

（低学年の部）１年生　○○　○○　さん　　２年生　○○　○○　さん
（中学年の部）３年生　○○　○○　さん　　４年生　○○　○○　さん
（高学年の部）５年生　○○　○○　さん　　６年生　○○　○○　さん

当日は、緊張するかもしれませんが、素敵な音読を聞かせてください。応援しています。

■絆づくりメッセージコンクール■

後志教育局が主催するコンクールの団体部門において、児童会が取りまとめた次の標語が奨励賞を受賞しました。

『君がくれたやさしさは　心に明かりを灯す』

■「北海道学び推進月間」に係る標語■

後志教育局から、山の手小学校から応募した作品が、数百もあった応募作品の中から最優秀作品に選定されたという連絡がありましたので紹介します。

『勉強は　未来の自分の　エネルギー』
５年　○○　○○　さん

■小樽こどもの詩ポエムコンクール■

〔入賞児童　中学年の部〕
銀　賞　　３年　○○　○○　さん
優良賞　　３年　○○　○○　さん
〔入賞児童　高学年の部〕
銀　賞　　６年　○○　○○　さん
優良賞　　６年　○○　○○　さん

おめでとうございます。作品については賞状などが届いてから、校内掲示いたします。参観日などの際にはご覧ください。

昨年度は、青少年読書感想文全道コンクールで優秀な作品を応募し続けていることに対して、全道で１校だけに贈られる最優秀賞を受賞しています。「やってみよう」とする姿勢を大切にしながら自己成長を目指す山の手の子の頑張りや、「子どもを中心に据えた学校づくり」を目指している山の手小学校としての取組が、数々の賞の受賞というかたちで認められていることを誇りに感じます。
日頃より本校の教育活動にご協力をいただいている地域の皆様、保護者の皆様に改めて感謝を申し上げます。

１１月の主な行事等

■その1■　公開研究会　17日(金)

第５回山の手小学校公開研究会を１１月１７日（金）に開催いたします。本校は小樽の教育推進校として、国語の研究を公開・発信しております。今回の公開研究会は、小樽市教育委員会主催の「国語教育特別研修講座」も兼ね、東京から筑波大学附属小学校の ○○○○ 先生を講師として、授業のアドバイスをいただいた上、示範授業及び講演会を行う予定です。
研究会当日は日課変更がありますので、お知らせ文書でご確認ください。
公開研究会について、ご不明な点がありましたら、学校までご連絡をお願いいたします。

■その2■　保護者会　11月27日~29日　12月1･4･5日

今年度３回目の保護者会を開催します。１～３年は、体育館にお集まりいただき、学年での情報モラル教育に係る学習を行います。４～６年生は、教室等で教科の学習を行います。お子さんが真剣に学ぶ様子をご覧ください。懇談会も実施する予定です。詳細につきましては、保護者会のご案内文書や学級通信でお知らせします。
なお、授業参観中の携帯電話・スマートフォン等による撮影はご遠慮くださいますようお願いします。

PTA ミニバレーボール大会や PTA 学年レクを予定していただいています。親睦を図ったり、山の手の子を楽しませていただいたりするために、事前の計画や準備をしていただき、誠にありがとうございます。

１５日（水）には、就学時健診を行います。１・２年生は日課変更のお願いがありますので、今後配付する文書で確認を願いします。

■　長年の見守りに　感謝を申し上げます　■

開校２年目から、学校支援ボランティアとして、緑２丁目の交差点（焼き鳥の吉田屋さん付近）で、山の手の子の交通安全を見守ってくださっている○○　○○さんが、この度、校区内への転居のため、１１月中旬を目処に見守りを終えられることとなりました。長年の見守りに心より感謝を申し上げます。

【お願いいたします】○○さんが見守ってくださっているのは、多くの山の手の子が横断する交通量が非常に多い交差点です。学校としては、見守っていただける方がいらっしゃいましたら、是非 、お願いしたいと切に願っています。見守れる日に、見守れる時間だけで結構ですので、お引き受けいただけるようでしたら、学校までご連絡をお願いいたします。

学習発表会をはじめ、学校の教育活動は、地域と保護者の皆様に支ていただくことによって充実させることができていることを改めて感じております。今後もご支援、ご理解、そしてご協力をお願い申し上げます